

第16回人間文化研究機構役員会議事概要

- 日 時：平成16年11月29日（月）10：30～12：15
- 場 所：機構長室
- 出席者：機構長、平川、大崎、赤澤、伊井の各理事
- 陪席者：事務局長、本部施設課長、同総務課課長補佐、同企画係長、同人事係長、同予算係長
- 議事概要：

審議事項

1. 前回議事概要（案）について

総務課長補佐から、前回議事概要（案）の朗読があった。

2. 人間文化研究機構評価委員会設置要項の一部改正について

事務局長から、人間文化研究機構評価委員会設置要項の中で、評価委員会の任務に自己点検評価の実施を加えたことの説明があり了承された。また、12月中旬に第3回評価委員会を開催する予定で日程調整していることが報告された。

3. 企画連携室における委員の役割分担について

平川理事から、企画連携室において定めた室員の役割分担について説明があり、了承された。

4. 連携研究について

伊井理事から、11月19日に開催した連携研究作業部会について報告があった。

5. 人間文化研究機構情報公開規程一部改正（案）について

事務局長から、人間文化研究機構情報公開規程の一部改正（案）について説明があり、了承された。

6. 財産評価委員会（11月25日開催）について

予算係長から、11月25日に開催された財産評価委員会の報告があり、機構からは平川理事が出席したこと、機構の資産が総額270億5751万8348円（うち負債11億5151万4000円）と決定され、後日文科省から通知がくること、その結果、資本金が変更になることが報告された。

7. 障害者雇用について

平川理事から、障害者雇用について「障害者の雇用の促進等に関する法律」上、必要とされる法定雇用障害者数が義務づけられていることから、そのための雇用計画を12月15日までに提出する必要があることが報告された。

8. 企画連携室会議（11月26日開催）について

平川理事から、11月26日に民博で開催された企画連携室会議について、16年度の

現在の予算の執行状況についての報告を受け、17年度概算要求について今年度の事業点検と、各機関がどの事業に重点をおいていくかを検討する必要があること、18年度概算については機構でまとめて要求するので、機構全体で今後何を柱として要求していくか検討していく方針あることを説明し、以上の点について、フリーターキングをしたことの報告があった。

9. 第6回機構会議了承事項について

事務局長から、11月18日に開催された第6回機構会議で了承された事項について、報告された。

10. その他

「自己点検評価実施組織について」について、機構長名で通知文を発出することとした。

事務局長から、大学評価・学位授与機構ワーキンググループメンバーの、高エネルギー加速器研究機構中村教授より、評価に関する懇談の申し入れがあったことの報告があり、本部から大_理事及び平川理事が、機関代表として国文研谷川教授が出席することが確認された。

以 上